【香川県】

大手前丸亀中学・高等学校 広報委員会

高校生ボランティア・アワード2023

【 団体紹介】

思いをカタチに

広報委員会は2021年4月14日に設立されました。中1～高2までの有志が所属しています。学校ホームページやInstagramの記事作成に加え、「思いをカタチに」を合言葉に、関心や疑問をもった社会問題をより深く知り、解決するアクションを起こしています。本校は私立の中高一貫で土曜日まで授業があり、外部が募集する活動に参加しにくいため、自分たちで学習会やイベントを企画・運営して活動しています。2022年度は139名が所属し、2023年度は現段階で中２～高２までの144名が所属しています。

HP：https://www.otemae.ed.jp/schoollife/studentpr/

Instagram:https:instagram.commarugame_otemaeigshid=NTc4MTIwNjQ2YQ==

▲ホームページ

▲Instagram

海ごみ学習会～川・陸の清掃活動へ

▲海ごみ拾い　　ゴミの種類調査と意見交換▲

私たちが過ごす香川県は瀬戸内海に面しており、「里海」と呼ばれ、私たちの生活を豊かにしてくれる存在です。

現在、瀬戸内海は様々な場所から流れつく海ごみの増加が深刻な問題になっています。その状況を少しでも改善するために、また「里海」への感謝を伝えるために、昨年度、海ごみを減らす活動を始めました。

ただ海ごみを拾うだけの活動ではなく、海ごみについて定義や日本全体、世界全体での現状・問題点を正しく学ぶ必要があると考えました。そこで、香川県環境管理課香川里海オーダー講座に応募し、講師を派遣してもらい、世界共通の方法(ICC：International Coastal Cleanup)でごみ回収とデータ収集・分析を行い、活動しています。

今年度は、４月に海ごみ学習会を実施しました。そして、秋に再度実施し、季節変化を調べる予定です。

学校から海までは遠いです！自転車で約30分かかり、すぐに何度もは行けません。そこで、自分たちが継続して何度もできることはないかと考え、土器川(徒歩約15分)での川ごみと学校周辺の陸ごみ拾いを継続して行っています。詳しくは「えころとんぐ。」の活動をチェックしてください。

えころとんぐ。

▲朝の清掃活動の様子　　▲拾ったタバコの吸い殻

海ごみ活動を通して、川ごみと陸ごみに原因があると認識しました。そこで、土器川の清掃活動を学期に２回(放課後１時間)と学校周辺のごみ拾いを月３回(朝30分間)実施しています。海よりも川や学校周辺はアクセスしやすいため、毎回約30名が参加しています。参加者を増やすためには、時間帯、場所など参加者の負担が少ないことも大切であると気付かされました。　川や陸の清掃活動をすることで、少しでも川・陸・海の環境が良くなってもらいたいです。陸のごみを始めた当初よりも確実に拾うごみが減りました。また、すれ違う人に挨拶をしています。挨拶を返してくれる人も増えました。自分たちの活動がより良いまちづくりにつながっていくことを信じ、継続して実施していきたいと考えています。

活　動　ポ　イ　ン　ト

ゴミ拾いの際には、環境に配慮して、ビニール袋ではなく、紙袋を使用しています。また、紙袋を再使用しています。

環境

【活動タイトル】未来につながる「まち」をつくる

まち　ひと

フードドライブ

▲受け渡しの様子　　▲量販店での活動

フードドライブはSDGs項目 「1:貧困をなくそう」に基づく活動です。一人一人の少しの思いやりと行動で多くのご家庭を助けることが出来ます。

学校では学期毎に１回、年間３回実施しています。飲料が1番多く、次にお菓子やインスタント類が集まりました。時には、そうめん1箱分やお米を1袋分（30kg）寄付してくださる方もいます。回収した食品はフードバンク団体である「NPO法人子どもたちの未来を応援するオアシス丸亀」に寄付し、食品の仕分け作業のお手伝いや利用者との交流を定期的に行っています。また、オアシス丸亀主催の丸亀市内の量販店やサッカー場でのフードドライブにも参加し、ただ食品を回収するだけではなく、まだ認知度の低いフードドライブ活動を普及するためにチラシを配布しています。

今年度は、食品だけでなく古本の回収をし、寄付する活動もスタートしました。

SDGs勉強会

▲小学生と学習している様子

最近、よく耳にするSDGs。私達は、SDGsについて小学生にも知ってほしい、という思いでこの活動を開催しました。私たちの力は微々たるものです。同じ時代を生きる世代を巻き込んで活動していくことが大切だと考えています。そこで、夏休み期間中にマルタス（丸亀市市民交流活動センター）で小学生対象のイベントを２回行いました。高校生３人を主体として中学生にも協力してもらいながら参加者一人一人に寄り添い、一緒に楽しくSDGsについて学ぶことを目指し、自分たちなりに試行錯誤しながらイベントを企画・運営しました。

小学生に楽しんでもらうにはクイズが1番楽しめるのではないかと考え、オリジナルの３択クイズを作成しました。また、参加者全員に講座の内容をまとめたプリントや復習プリントを渡し、自由研究に活用できるように工夫しました。

参加者の楽しそうな姿を見ると私達まで自然と笑顔になり、非常に貴重な体験となりました。

この活動を通して、様々な課題も見つけることができました。今後も幅広い年齢層の人たちを巻き込みながら社会問題について一緒に考え、行動していきたいです。

大手前丸亀SDGs発表会

2022年9月3日 にマルタス（丸亀市市民活動センター）にて、本校が行っている活動と今後の目標を地域の人に向けて発表しました。

▲マルタス館内で発表している様子

▲発表者メンバー

かがわ食品ロス削減優秀賞

SB Student Ambassador 全国大会出場

【 今後の活動予定・活動目標 】

「ひと」との「つながり」の輪を広げる！

- 上記の活動の継続
  海ごみ学習会(５月に第二弾を実施済、秋に第三弾を企画中)
  川ごみ清掃(合計２回実施済、３回/月を企画済)
  陸ごみ清掃(合計７回実施済、１回/月を企画済)
- 丸亀市の商店街活性化
  商店街の企業訪問(６月に第１弾を実施済、企業と交渉中)
- 離島での清掃活動(夏休みに企画中)
- 離島でのイベント参加(５月に第一弾を実施済)
- 香川県の環境学習イベントに参加依頼あり
  (７月に実施予定、現在プログラムを企画中)
- 他校生との交流(丸亀市福祉協議会の協力により活動中)

様々な活動をしている同年代の人と活動や意見を共有することを大切にしていきたいです。